

第42回イベント報告

AEDの仕組みと使用方法習得

講師 横浜市消防局神奈川消防署安全課・員2名(手塚氏、小松氏)

開催日時 平成26年8月12日(火)・15:00~17:00

開催場所「かながわ県民センター」 参加申込者数 19名 当日参加者数 22名

収入 ￥0

支出 ￥5,438 資料コピー、会場費、謝意(ハトサブレ)

合計 ~~ー~~￥5,438 収支計

備考

1.参加状況 神奈川会世話人17名(内2名が女性)+JARP 会員5名(事前参加申込19名 + 当日参加申込3名)

2.運営状況 日退協今年度のテーマの一つである社会貢献活動の強化という視点からごく身近なテーマとしてAEDを選び、「AEDの仕組みと使用方法の習得を中心に、心肺蘇生法、止血、誤嚥発生時における救急車到着までの初期動作法」について、かながわ県民センターに神奈川消防署隊員2名を招き、3時から2時間、実技に重点を置いた講習会を実施した。



大半の皆さんが初めての体験であり身近な問題として、持ち込まれた模型の人形相手に、意識・呼吸・脈の確認方法、気道の確保、AEDの操作、人工呼吸法等の実技を全員が熱心に体験、時間が足りない程であった。



多くの参加者から、このような訓練は今後も定期的に行う方が良いとの意見も出て、消防署の講師からも今日の講習会は、数多く講習を行っているが、こんなに積極的で熱心な講習会は珍しい位と大変喜ばれ、今後の支援も約束してくれた。



3.その他 救急車到着までの初期対応の重要性を再認識、継続テーマとしたい。

* 習会終了後、県民センター近くの「津多家」にて、参加者 14 名で意見交換を致しました *